

よくする会だより

第52号

2015年 2月発行



発行：特定非営利活動法人（NPO法人）

「高槻の高齢社会をよくする会」

〒569-1147 高槻市土室町36-5

TEL 072-696-8420

FAX 072-696-8439

=== 講演会のお知らせ ===

「賢い患者になりましょう」

—上手な受診のしかた、患者の心がまえ—

講師 山口 育子氏

（ささえあい医療人権センター コムル理事長）

入場無料 先着順 100名

日時 2015年4月18日（土）午後2時～4時（1時30分開場）

場所 クロスパル高槻 7階 第6会議室

（市民交流センター・JR高槻駅東側）

主催 NPO法人「高槻の高齢社会をよくする会」

TEL 072-696-8420

後援 高槻市・高槻市社会福祉協議会

私たち一人一人が「いのちの主人公」「身体の責任者」

受診したときに「私の言いたいことがきちんと伝わった！」「聞きたいことが全部聞けた！」と満足できていますか？それとも「言いたいことがうまく伝わっていない」「受けた説明がよくわからない」と不満が残りますか？

医療は自分のいのちや身体にかかわる大切な問題。少しでも医療者とうまくコミュニケーションをとりたいものです。

総会のお知らせ

今年の総会は下記の通りです。総会終了後、お茶とお菓子を召し上がりながら、「パラグアイハープ」のすばらしい演奏で楽しいひと時を過ごしていただこうと考えています。



日 時 2015年5月23日(土) 午後2時～4時
場 所 つどいの家「はむろ」 高槻市土室町36-5

TEL 696-8420 FAX 696-8439

総会議案 2014年度活動報告、決算報告、会計監査報告、理事・監事の改選
2015年度活動計画案、予算案、その他

寄付のお願い

つどいの家「はむろ」の事業にはいつもご理解を頂き感謝いたします。お蔭様で沢山の利用者様とご家族に喜ばれ、私たちもそれを生きがいとしています。

おつき合いも長くなりますと、お元気だった方も心身が徐々に弱ってまいります。単車等で来ていた人が免許証を返上したため、「はむろ」に来ることが困難になったりしています。元気だと思っていた時は気づかなかったことが、ちょっとしたことで不安になったり困難になりつつあります。

その一つが送迎車です。6年前に購入したホンダフリードが使いにくくなりました。天井が低いため車の中での移動が困難になり、つまづいたりしてしまいます。乗降時にはつかまるところがないために、危険に感ずることも増えています。そこで、日頃から好評の日産セレナ(8人乗り)の福祉仕様車両を購入することを決断しました。これはデイサービスの送迎だけでなく、高齢社会をよくする会の行事に参加する人の送迎サービスを充実するためでもあります。291万円しますがフリードの下取りが60万円ですので、実質231万円の支出になります。

そこでお願いですが、車購入のためのご寄附をお願いしたいと思います。金額はお気持ちだけで結構です。できるだけ多くの方にご協力して頂いただくことで、移動サービスの充実につなげたいと願っています。どうぞよろしくお願いいたします。

・・・よくする会祭り・・・



今年のよくする会祭りは、**ピアノ演奏とランチバイキング**



中野博誉さん(高槻バプテスト教会牧師、ピアニスト)によるやさしいピアノの演奏と軽食を頂きながらおしゃべりを楽しみ、会員の皆様の良き交流のひと時となりました。
小さな手作り市コーナーも、ほぼ完売し心地よい秋のひと時でした。



2014 年 11 月 29 日 (土) 11 時 30 分～午後 2 時 参加者 49 名

・・・クリスマス・リース作り・・・

リース作りの部屋に入りますと色々な見本が掛けられ華やかな感じです
私はどのようにしようか、わくわくしながら説明を聞き、決まった材料と、職員さんが集めておいて下さった数々の飾り物(松ぼっくり、椿の実、ニッキ、オレンジの皮、こけ等)を好きに選んで組み合わせていきます。

あーでもない、こーでもないと思いながら！

いたって不器用な私に針金の巻き方や、ピンポイントのアドバイス等やさしく丁寧に教えて頂いて、ゴールドのリボンをつけて完成です。私なりに上手に出来てうれしかったです。

最後に一人ずつ皆さんに披露して、それぞれ個性豊かな作品で満足な顔が印象的でした。とても楽しいひとときをありがとうございました。

島田久江



2014 年 11 月 15 日 (土) 午後 1 時 30 分～3 時 30 分 参加者 28 名

*** ハンドベルの音色に慰められて ***

(参加させて頂いて思うこと)

平素より老いを取り巻く様々な問題、それを解決に導くための情報と学ぶ機会を頂いておりますことに、先ずお礼申し上げます。認知症や社会からの孤独感から来る心の問題、老いを生きる大変さは誰もが切実に感じております。会の代表のご挨拶のお言葉から介護保険制度が実施される以前から 20 年余のながきにわたり、取り組んでおられることを知り、大きな力を頂くことが出来ました。

聖歌隊を意味するクワイヤーの名前を冠した方々による、清らかで優しく澄んだ音色は心に深く響きました。先ず、ハンドベルの歴史、ベルの種類や演奏方法等演奏をより楽しむための基礎知識をお教え頂き、ハンドベルの興味を深くさせて頂きました。幼児教育の現場を活動の原点にお持ちなのでしょう。手遊びの要素も多く取り入れられておりました。

今、人気沸騰の朝ドラの「麦の唄」「メリーさんの羊」人気アニメの一つ「サザエさんのテーマ曲」から「民謡黒田節」まで、幅広く楽しませて頂きました。

司会をお勤め頂いた方の絶妙なトークで、演奏して下さった方々と聴かせていただいた側との心も繋がり、‘JUST SHOW TIME’ 言葉がピッタリくる一層盛り上がった楽しい会でした。

最後に会の方々の手作りのおぜんざいを頂き、心の奥まで暖かくならせて頂きました。激しく大きく変化する昨今、心が揺れ、ともすれば心が折れることも多々ある中に、心和む至福の時を頂きました。

感謝申し上げます。ありがとうございました。

古川 禎英

*** ハンドベル演奏会に参加して ***

一人で 3～4 個のベルを持ち、巧みに演奏されるさまを目の前の手が届きそうな所で見、又演奏体験させて頂く事が出来ました。

司会の方の話術と演奏者のパフォーマンスに会場では一体感が生まれ、とても楽しい音楽会でした。会員相互の親睦目的という事で、おぜんざいを頂きながら、まわりの方々ともおしゃべりが出来、有意義な 1 日でした。

中島 恵子



2015 年 1 月 17 日 (土) 午後 1 時 30 分～3 時 30 分 参加者 32 名